

令和3年度 愛媛支部保険者機能強化予算について

令和3年度 愛媛支部保険者機能強化予算計画(案) 【支部医療費適正化予算】

分野	実施区分	事業名	内容	備考(事業規模・主な経費等)	3年度予算 (※)
医療費適正化 対策 (業務部門)	新規	債権回収関連業務委託	資格喪失後受診や第三者行為等、協会けんぽの債権回収業務について、外部委託により実施する	医療機関照会未回答機関への電話照会、保険者間調整申請書未提出者及び第三者行為届未提出者に対する電話提出勧奨等を検討(委託費)	1,300,000
医療費適正化 対策 (企画部門)	新規	多受診・多剤服薬者に対する医療費適正化対策	多受診者や多剤服薬者等に対し、重複受診の弊害や薬の副作用に関する文書を送付することにより薬剤師への相談を促し、適切な受診につなげる	パンフレット購入費、薬剤師相談費用	210,000
	新規	WEBを活用した医療費適正化広報	PC・スマートフォン等への広告配信など、WEB活用により医療費適正化促進を目的とした広報を実施する	広報実施方法(使用媒体等)、効果検証方法の提案等一式を含む	1,500,000
	継続	お薬手帳カバーを活用した重複投薬防止・ジェネリック医薬品使用促進	重複投薬防止及びジェネリック医薬品使用促進	薬剤師会と連携し、希望薬局へ配布	1,584,000
	継続	市町子育て支援課窓口へのジェネリック医薬品使用促進チラシ設置	自己負担が定額となる未就学児保護者に対し、医療財政面からの呼びかけを行うためのチラシを設置する	各市町へチラシ設置を依頼し、規模に応じて配布	330,000
紙媒体による 広報	継続	納入告知書チラシ	日本年金機構から適用事業所へ送付される納入告知書チラシを同封し協会けんぽ事業所を周知する	納入告知書チラシ印刷(A4フルカラー)・チラシレイアウトデザイン・納品費用含む 29,000部×11回	2,046,000
	継続	健康保険事務マニュアル	健康保険委員新規登録者の特典として提供する	冊子購入費用	440,000
	終了	「第三者行為による傷病届」周知・提出促進リーフレット配布	交通事故・喧嘩等の第三者行為について、傷病届の提出が必要である旨のリーフレットを作成し、医療機関等で設置いただくことにより届出増加を図る	令和2年度作成成分を次年度も活用するため	2年度予算 (330,000)
その他の広報	継続	駅看板を活用した事業広報	年間を通して固定された媒体を活用した広報により意識の定着を図る	令和2年度松山市駅内に設置したジェネリック医薬品及び特定健診に関する建植看板を活用し、令和3年度も継続掲載	550,000
	継続	愛媛新聞社「愛GIVERproject」への協賛	がん情報を周知する本事業への協賛で得られる愛媛新聞広告掲載権により、事業広報を実施する	ジェネリックに関する記事掲載(全5段広告)	924,000

分野	実施区分	事業名	内容	備考(事業規模・主な経費等)	3年度予算 (※)
その他の広報	継続	ラジオ番組による所管事業広報	脳神経外科専門医によるラジオ番組におけるラジオCM放送により、健康情報・協会けんぽ事業等を周知する	週1回放送	1,056,000
	継続	商工会議所等関係団体広報誌を活用した事業広報	事業主等の経営者層が目に触れる機会が多い媒体を活用した事業広報を実施する	広告掲載費、チラシ作成費	842,000
	継続	無料広報誌を用いたインセンティブ関連広報	主婦層が読む無料広報誌においてインセンティブ制度に関連した広告を掲載する	松山市近郊を対象地域とした媒体を想定 (対象:約21万世帯)	1,437,000
	継続	ジェネリック医薬品希望シール配布	ジェネリック医薬品への切替促進を目的とした「ジェネリック医薬品希望シール」を作成し、薬局にて配布する	薬剤師会と連携し、希望薬局へお薬手帳カバーとセットで配布する	605,000
				支部計画合計	12,824,000
				予算枠(支部医療費適正化予算)	13,079,000

(※) 予算額については、精査中のため変更する可能性あり

令和3年度 愛媛支部保険者機能強化予算計画(案) 【支部保健事業予算】

分野	実施区分	事業名	内容	備考(事業規模・主な経費等)	3年度予算(※)
健診経費	新規	【被保険者】 集合型健診会場案内	小規模事業所へ公民館等集合型健診会場一覧を圧着DMまたは大判はがきで送付する	15,000件 (案内作成費)	525,000
	新規	【被保険者】 事業者健診提供促進パンフレットの作成	大規模事業所や支部独自勧奨事業所へ提供依頼を行う際に使用するパンフレットを作成する	パンフレット作製費用	70,000
	新規	【被扶養者】 協定締結市町集団健診での特定健診・がん検診同時実施案内	愛媛支部と連携協定を締結している市町(松山市、西条市、愛南町)が主催する集団健診会場での特定健診・がん検診同時実施勧奨を圧着DMで送付する	案内DM作成費用	830,000
	継続	年度初め健診受診勧奨	①全事業所、②被扶養者、③任意継続被保険者 への健診案内(チラシ等作成費)	①24,000事業所、②60,000名、③4,000名 ※2年度と同様	1,500,000
	継続	生活習慣病予防健診受診勧奨	①事業所あて受診勧奨(5-8名事業所)【下期】 ②個人宛圧着DMまたは大判はがきによる受診勧奨(1-4名事業所の対象者)【上期】	①1,500事業所、②18,000名 (案内作成、封入封緘委託費)	435,000
	継続	特定健診受診券封入封緘委託	新たに扶養家族となった被扶養者への受診券等送付時の封入封緘業務を外部委託する	新規被扶養者8,000名 (封入封緘委託費) ※2年度と同様	200,000
	継続	被扶養者集団健診	エリア(東予・中予・南予)、長期未受診の区分によりナッジ理論を活用した案内を送付する	年度に2回開催(計100会場程度) (DM作成、会場費用補助費)	5,030,000
	継続	被扶養者はがき受診勧奨	健診会場周辺の未受診者をGIS(地理情報システム)で抽出し、ナッジ理論を活用したはがき勧奨を実施する (①無料集団健診会場、②無料健診機関を起点)	一部「かもめーる」によるはがき勧奨と効果検証 (はがき作成費)	674,000
	継続	事業者健診結果データ提供勧奨	定期健診結果提供同意書及び定期健診結果票の取得について、ノウハウ・実績を有する事業者への外部委託により実施する	事業者あてDM作成・送付、同意書取得、電話勧奨、データ作成含む ※2年度と同様	10,220,000
継続	健診機関への健診推進インセンティブ事業	生活習慣病予防健診を公民館等で集合型健診(検診車)で実施した場合、実施人数に応じたインセンティブを支払う	インセンティブ費用(委託費)	545,000	

分野	実施区分	事業名	内容	備考(事業規模・主な経費等)	3年度予算(※)
健診経費	継続	健診機関への事業者健診結果データの早期提供に係るインセンティブ事業	定期健診実施後、3か月以内に健診機関が健診結果データを提供した件数に応じてインセンティブを支払う	インセンティブ費用(委託費) ※2年度と同様	627,000
保健指導経費	新規	個人宛ICT特定保健指導勸奨	ICTによる特定保健指導勸奨を個人宛に送付する	案内DM作成費用	350,000
	継続	特定保健指導利用勸奨	事業所への特定保健指導利用勸奨を外部委託により実施する	委託費 ※2年度同様 (ただし、2年度の実施結果により変更可能性あり)	2,396,000
	継続	血管年齢測定付呼出特定保健指導	県内のスーパー等の利便性が高い会場を設定し、血管年齢測定を付加した呼び出し型特定保健指導を休日に実施する	案内印刷費、会場費 ※2年度同様 (ただし、南予地域はICT案内へ変更)	500,000
	継続	特定保健指導実施者の中間血液検査	特定保健指導実施中の者に対して、指導継続の動機付けを目的とした血液検査を実施する	検査費用(委託費)	2,000,000
	継続	特定保健指導実施にかかる事務用品、パンフレット等購入	特定保健指導に使用するパンフレット等を購入する (パンフレット、参考図書購入等費用)	保健指導用パンフレット、参考図書、事務用品費	655,000
	終了	事務所型車両を活用した健診当日の特定保健指導	事務所型車両を活用した健診当日の特定保健指導を実施する	事務所型車両は中止 健診当日を希望する事業所で健診機関が当日対応できない場合は、事業所内またはICTで支部保健師が対応する。 また、当日ICTを取り入れている健診機関の情報を提供し、当日ICTの周知・拡大を図る。	2年度予算 (1,303,500)
重症化予防事業経費	新規	健診機関による未治療者電話受診勸奨	健診の結果、血圧値または血糖値が要治療域であった者に対し、受診した健診機関から、対象者の自宅、勤務先等に電話のうえ医療機関への受診勸奨を実施する	受診勸奨業務委託費	4,752,000
	新規	35歳以上40歳未満メタボ対象者へのアドバイスシート送付	生活習慣病予防健診の結果、35-40歳未満のメタボ対象者へ生活習慣改善に関するアドバイスシートを送付する	アドバイスシート作成費	1,600,000
	継続	高血圧者に対する健診当日保健指導及び受診勸奨	健診受診時に高血圧であった者への健診当日の保健指導及び受診勸奨を健診機関への外部委託により実施する	保健指導・受診勸奨委託費 実施(目標)500名	5,775,000
	継続	要治療者受診促進用リーフレット	生活習慣病予防健診の結果、血圧値又は血糖値が要治療域であった者のうち、数値が高い対象者(二次勸奨対象者)に対して、受診勸奨文書と併せて受診への行動変容を促すリーフレットを同封する	リーフレット購入費	150,000

分野	実施区分	事業名	内容	備考(事業規模・主な経費等)	3年度予算(※)
重症化予防事業経費	継続	糖尿病性腎症者への受診勧奨	未治療糖尿病発症者へ血糖管理等セルフモニタリングツールを活用した保健指導を実施する	2年度と同様の予定だが、2年度の実施結果により変更する可能性あり (2年度実施分の指導後のアフターフォローも含む)	2,200,000
コラボヘルス事業	新規	健康宣言事業所サポート事業	健康宣言事業所の各種健康づくりのサポートとして、専門講師による食事や運動、メンタルヘルス等をテーマとする「健康づくり講座」を実施する	100回実施分として計上 (運動:腰痛・肩こり、PC疲れ解消、メンタルヘルス:こころの健康、睡眠など、各種メニューを複数準備予定)	7,150,000
	継続	健康宣言事業所向け健康情報ツールの提供	健康宣言事業所に対して、事業所内での回覧・掲示・設置等により、健康情報の幅広い提供を行う	・季節の健康情報誌(四半期ごと) ・健康カレンダー ・健康関連ポスター等を想定	2,360,000
	継続	ウォーキングアプリ使用によるウォーキングイベントの開催	複数人で参加可能なウォーキングアプリを使用し、従業員同士で励まし合いながら取り組むことをコンセプトにしたウォーキングイベントを開催する	ウォーキングアプリ使用料(イベント運営管理含む) ※令和2年度の実施状況により変更する可能性あり	880,000
	継続	「健康づくり推進宣言」関連パンフレット配布	「健康づくり推進宣言」事業パンフレット作成、宣言事業所へのサポート用リーフレット等の購入を行う	・「健康づくり推進宣言」事業関連パンフレット ・健康づくり関連リーフレット	638,000
	継続	事業所健康づくり事例集作成	健康づくりの横展開を図るため、事業所の健康づくり取組事例集を作成する	・取材形式による事例集作成を想定 (取材デザイン一式含む)	980,000
	終了	健康器具の貸出し	健康宣言事業所への特典として健康器具を貸し出しを行う	血圧計、活動量計、血管年齢測定器など、既存の機器を活用	2年度予算 (205,920)
	終了	愛媛支部健康宣言事業関連ロゴマーク作成	愛媛支部の健康宣言事業の認知度向上を図るため、「健康づくり推進宣言」及び「健康づくり優良事業所」に関するロゴマークを作成する	令和2年度事業として実施し、ロゴマーク作成完了により終了	2年度予算 (264,000)
	終了	支部主催健康経営セミナーの開催	コラボヘルスの推進を図るため、「健康経営優良法人」申請受付時期に合わせて開催する	宣言事業所へのサポート事業へ注力するため終了	2年度予算 (164,000)
コラボヘルス事業 (情報提供ツール)	継続	「健康つうしんぼ」の作成	事業所ごとの健康課題を「見える化」した愛媛支部版事業所健康度スコアリングレポート「健康つうしんぼ」の作成し、事業所へ送付する	印刷、送付用封筒、同封パンフレット費用	361,000
その他経費 (その他保健事業)	継続	健康イベントへのブース出展	既存の健康イベント(健康フェスタを想定)へ高血圧に関するブースを出展し、愛媛県の健康課題の周知を契機とした健康づくりの動機付けを図る	高血圧に関するブース出展を計画	83,000

分野	実施区分	事業名	内容	備考(事業規模・主な経費等)	3年度予算 (※)
その他 経費 (その他保健事業)	終了	特定保健指導対象者に対する食塩摂取量検査の実施	食生活改善の意識付けを図るため、特定保健指導実施時に検査実施を促す	特定保健指導実施時間の制約等により終了	2年度予算 (1,980,000)
	終了	特定保健指導やイベントでのソルセイブ検査の実施	食生活改善の意識付けを図るため、特定保健指導実施時に検査を実施する	特定保健指導実施時間の制約等により終了	2年度予算 (99,000)
	終了	健診機関への高血圧関連ポスター掲示及びチラシ設置	愛媛県全体の健康課題である「高血圧」について、健診の待ち時間を利用した広報を実施する	2年度作成(予定)分を次年度も使用するため終了	2年度予算 (239,800)
				支部計画合計	53,486,000
				予算枠(支部保健事業予算)	53,781,000

(※) 予算額については、精査中のため変更する可能性あり